

1. 事業概況

当事業年度における我が国の経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に景気の持ち直しの動きが見られたものの欧州債務問題や中国景気減速の影響などで踊り場の様相を呈しました。

平成 24 年 12 月の衆議院選挙により自民党を中心とした新政権が昨年末に誕生したことで、デフレ脱却期待が高まり日経平均は年末にかけて 1 万円を回復し、3 月の年度末では 12,397 円 91 銭の大幅高となりました。

長期金利は期初 0.985% で始まり期末は 0.560% で終わりました。

事業内容と致しましては

- ① 公益法人改革による新制度への対応として 4 月 1 日に法人登記を行い、一般社団法人として発足した。
- ② 学術・科学技術の振興及び調査資料収集等の支援事業として特定寄付金を学習院大学アーカイブズ学専攻へ行った。
- ③ 繊維産業で活動する者の人材育成に取り組んでいる団体「OSAKA STYLING EXPO 2011」に助成を行った。
- ④ 会員研修旅行を年 2 回実施した。
春は世界遺産の石見銀山と厳島神社を見学し、秋は山梨地方～伊豆地方を視察した。
- ⑤ 講演会並びに研修会は 11 回コースで開催

平成 24 年 6 月 28.29 日 「第 24 回上海分会」
日新運輸上海事務所長
講師 虎岩 大春氏

平成 24 年 7 月 4.5 日 「繊維の基礎知識と品質評価」
一般財団法人 カケンテストセンター
講師 牟田 友也氏

平成 24 年 7 月 4 日 「中国語講座 入門・初級編」総参加人数 357 名
～ 9 月 12 日 講師 佐々木 正郎氏

平成 24 年 7 月 13 日 「貿易実務の基礎・研修会」
ジェトロ認定 貿易アドバイザー
講師 大谷 巖氏

平成 24 年 9 月 13.14 日 「第 25 回上海分会」
艾服思商貿有限公司
講師 藪 重和氏

- 平成 24 年 11 月 19 日 「第 21 回貿易実務研修会」
講師 大阪税関 青嶋 上席審査官他 4 名
- 平成 24 年 11 月 20 日 「経済連携協定：原産地規則セミナー」
東京税関 業務部
講師 岡田 浩一氏
- 平成 24 年 12 月 6.7 日 「第 26 回上海分会」
正大広場総裁
講師 齋藤 克久氏
- 平成 25 年 2 月 7 日 「中国講演会及び分科会」
日中投資創研株式会社
講師 浅香 哲夫氏
「分科会」
田中源工業株式会社
講師 陣内 偉氏
- 平成 25 年 2 月 22 日 「貿易実務の基礎. 実践編」
ジェトロ認定 貿易アドバイザー
講師 大谷 巖氏
- 平成 25 年 3 月 6.7 日 「第 27 回上海分会」
株式会社フランドル上海事務所
講師 篠原 航平氏

当期決算の経常収益は利息収入が 56,888 千円、有価証券運用益が 66,605 千円で 123,493 千円となりました。一方経常費用は事業費と管理費の合計で 57,183 千円となり、当期経常増減額は(+)66,310 千円となりました。

前期より、一般社団法人へ移行を機に有価証券の全銘柄を 3 月末の時価で評価するその他の有価証券に区分しましたので、投資有価証券評価益が 12,076 千円となりました。その結果 正味財産増減計算書の当期増減額は(+)78,386 千円となり、正味財産期末残高は 2,013,207,482 円となりました。

来期の課題は今期と同じく公益目的支出計画にある事業を着実に実行し、不特定且つ多数の者の利益の増進に寄与することであります。会員の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。